

令和3年(2021年)6月10日
大 分 大 学

令和4年度(2022年度)【2021年度実施】
教育学部総合型選抜における「教科の試験」について(予告)第2報

教育学部初等中等教育コースでは、令和3年(2021年)4月12日付けでお知らせしたとおり、令和4年度(2022年度)入学者選抜[2021年度実施]において総合型選抜を実施することとしており、「教科の試験」は別紙のとおりとしますのでお知らせします。

「教科の試験」の各教科の試験内容

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、試験内容を変更する可能性があります。また、試験当日、試験場内での検温等により受験の可否を判断する場合があります。

【音楽】

実技及びプレゼンテーションにより総合的に評価します。実技では課題曲の演奏により、音楽の技能、表現力などを評価します。プレゼンテーションでは自己表現力、音楽科の教育への意欲などを評価します。

(1) 実技

以下の①、②の課題曲を演奏してください。

① モーツァルトまたはベートーヴェンのピアノ・ソナタの第1楽章

任意を選んで、反復なしで演奏をしてください。ただし、次の曲は除きます。モーツァルトのピアノ・ソナタ KV 282, 及びベートーヴェンのピアノ・ソナタ Op. 27-2, Op. 101, Op. 106, Op. 109, Op. 110, Op. 111。選択したピアノ・ソナタの作曲者、作品番号等は出願書類に記入してください。使用する楽譜の版は問いません。

② 三木露風 作詞／山田耕筰 作曲《赤とんぼ》

ピアノで弾き歌いをしてください（1番のみ）。楽譜は、中学校（音楽）の教科書に掲載されているものを使用してください。

(2) プレゼンテーション

実技の課題曲について、どのような意図をもって演奏に取り組んだのかを説明してもらいます（5分程度）。説明の中でピアノ演奏をしたり歌ったりしてもかまいません。その後で、説明内容や実技の演奏、提出書類などに基づく質疑応答を行います。

【美術】

実技及びプレゼンテーションにより総合的に評価します。実技では水彩による自由表現により発想力、基本的な造形能力、色彩表現能力を評価します。プレゼンテーションでは、創作意欲や学業に対する意欲、美術科の教育への意欲などを評価します。

(1) 実技

水彩による表現を行います。制作時間は2時間です。

サイズ：四つ切り画用紙（画用紙は試験場で用意します）

持参用具：筆記用具、水彩用具一式（アクリル絵具も可）

(2) プレゼンテーション

持参作品*と、実技試験の作品及びその制作過程についてプレゼンテーションをしてもらいます。その後で、プレゼンテーションや提出書類に基づく質疑応答を行います（時間は、質疑応答を合わせて、1人あたり20分程度を目安としますが、受験者数によって変更する可能性があります）。

*持参作品について

・次の2点を試験当日、持参して提出してください。

1) 平面または立体作品1点

2) デッサン1点（B3サイズ以上）

・1), 2)とも、中学校卒業以降に制作されたものとします。

・作品とともに、受験者本人が中学校卒業以降に制作したことを証明する作品証明書を提出してください（作品証明書の書式は出願時に大学ホームページからダウンロードしてください）。

・1), 2)とも、受験者が単独で搬入出できるものとします（搬入口は高さ200cm×幅170cm）。なお、試験当日は、所定の駐車場から搬入口まで直接、車で乗り入れることはできません。

・持参作品は評価の参考とするため写真撮影等の記録を行い、プレゼンテーション終了後に返却します。

【保健体育】

プレゼンテーション及び実技により総合的に評価します。プレゼンテーションでは、スポーツや健康、教育への意識や理解度及び実践度などとともに、保健体育科の教育への意欲を評価します。実技では、陸上運動、球技、器械運動の基本的技能を評価します。

(1) プレゼンテーション

これまでの経験や活動等について説明をし、また、その場で与えた課題に対するプレゼンテーションを行います（プレゼンテーションにはパフォーマンスを含めてもかまいません）。さらに、教育や保健体育に関する今日的課題等に関する質問や、提出書類に基づく質問をします。

(2) 実技（プレゼンテーションの後、休憩時間と更衣をはさんで実施します。）

個人種目と集団種目から1種目ずつ選択し、合計2種目で実施します（表1）。受験種目は出願時に選択します（試験当日の変更は認めません）。

表1 実技試験の種目

個人種目	陸上運動	} どちらか1種目を選択
	器械運動	
集団種目	バレーボール	} どちらか1種目を選択
	バスケットボール	

*持参するものについて

- ・実技は屋外（土のグラウンド）と屋内（体育館）で実施しますので、表2に示すものを各自で持参してください（忘れ物に対しては、試験場は貸与等の救済措置をしません。忘れ物がないように気を付けてください）。

表2 実技試験のために受験生が各自で用意するもの

屋内用シューズ	バレーボールやバスケットボールの専用シューズは可
屋外用シューズ	陸上競技用シューズは可（スパイクは不可）
着替えなど	実技試験用のウェアなど運動時に必要な衣服、タオルなど
補水用の飲料	茶やミネラルウォーターの他、電解質入り飲料などは可
プロテクターなどの補助器具	鉄棒用のみ可（各自で必要な場合のみ）
テーピング	損傷部位の保護や予防として、処置を可とする（指、手首など）

*以上のほか、必要と思われる物は持参してよい。ただし、物により、不許可になる場合がある。

- ・雨天時、陸上運動については、屋内で実施します。
- ・当日は新型コロナウイルス感染症への対応のため、運動中でもマスク着用を義務付ける場合があります。運動中でも着用できるマスクを用意してください。
- ・貴重品などは原則として個人で管理をしてください。

【技術】

実技及びプレゼンテーションにより総合的に評価します。実技では、技術科教育に関わる課題解決力と思考力・判断力・表現力等を評価します。プレゼンテーションでは他者へ伝える力やコミュニケーション力、技術科の教育への意欲を評価します。

(1) 実技

社会や生活に存在する技術的な課題解決や工夫・創造などに基づいた構想・設計に関する出題を行います。必要なものは、筆記用具（HBまたはBの黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り）です。

(2) プレゼンテーション

実技で解答した内容に基づいて発表を行った後、その内容について質疑応答を行います。また提出書類を参考にして、志望動機や技術科教育に対する意欲についても質疑応答を行います。

【家庭】

プレゼンテーションにより生活や家庭科への関心・意欲・理解、課題改善のために必要な思考力・判断力・表現力等を評価します。さらに、家庭科の教育への意欲についても評価します。

(1) プレゼンテーション

提出書類の「活動報告書」に記載した「中学校卒業以降、高等学校等で取り組んだ生活や家庭科に関する課題探究的な学習・活動の成果」の内容について、ポスター発表をしてもらいます。事前に作成したポスター*を試験当日に持参し、そのポスターを用いて5分間で発表してください。その後、発表内容や提出書類に基づいて質疑応答を行います。

*ポスターについて

- ・ポスターはA0（ゼロ）サイズ・1枚とします。書式は自由です。
- ・発表内容に関わる成果物等があれば、当日持参し、プレゼンテーションに用いてもかまいません。
- ・ポスター等は、評価の参考とするため写真撮影等の記録を行い、プレゼンテーションの際に返却します。

令和3年(2021年)4月12日
大 分 大 学

**令和4年度(2022年度)【2021年度実施】
教育学部総合型選抜の実施について(予告)**

教育学部では、令和4年度(2022年度)入学者選抜【2021年度実施】において、以下の要領で総合型選抜を実施します。より詳しくは、今後、発行される『令和4年度(2022年度)入学者選抜要項』、『令和4年度(2022年度)教育学部総合型選抜学生募集要項』等をご参照ください。

・実施日程

出願期間：令和3年11月1日(月)～5日(金)
試験日：令和3年11月20日(土)
合格者発表：令和4年2月9日(水)

・募集人員

教育学部初等中等教育コース：10名(教科の試験の各教科〔音楽、美術、保健体育、技術、家庭〕の選択者から、それぞれ2名程度)

*教育学部の募集人員

学部	学科コース等	募集人員					
		総合型選抜		学校推薦型選抜		一般選抜	
		区分	募集人員	区分	募集人員	前期日程	後期日程
教育学部	初等中等教育コース	II	10(0)	II	30(30)	65(75)	20(20)
	特別支援教育コース		0(0)		5(5)	3(3)	2(2)

※総合型選抜による入学者が募集人員に満たない場合は、前期日程で補充する。

※()は2021年度までの募集人員

※総合型選抜と学校推薦型選抜の区分IIは「大学入学共通テストを課す」

・出願資格

高等学校、中等教育学校、特別支援学校の高等部及び日本の高等学校と同等の課程を有す

るとして文部科学大臣が認定している在外教育施設等を卒業した者及び令和4年(2022年)3月卒業見込みの者(外国の高等学校に留学のため、令和3年(2021年)4月1日以降学年の途中において卒業と認められた者を含みます。)で、合格した場合は、入学することを確約できる者。なお、本学の総合型選抜Ⅱに出願した者は、本学の学校推薦型選抜Ⅱに出願することはできません。

・選抜方法等

大学入学共通テスト、教科の試験、個人面接、志願者本人が記載する資料、調査書等を活用します。

*配点

大学入学共通テスト (利用教科・科目名 は下表を参照)	教科の試験 (音楽、美術、保健 体育、技術、家庭か ら1つを選択)	個人面接	合計
600	600	300	1500

※「教科の試験」では実技、プレゼンテーションなどを実施します。詳しい試験内容については、今後、大学ホームページ、『令和4年度(2022年度)入学者選抜要項』、『令和4年度(2022年度)教育学部総合型選抜学生募集要項』等でお知らせしていきます。

※調査書等の提出書類は個人面接、教科の試験の参考にします。

*大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科	科目	受験する教科について
国語	国語	左記5教科(地歴・公民は1教科とみなす)から任意の3教科。 なお、4教科以上、受験した場合は、高得点の3教科の成績を利用します。
地歴・公民	2科目。ただし、同一名称を含む科目の組み合わせは不可。	
数学	数Ⅰ・数A、及び数Ⅱ・数B、簿、情報から1科目の計2科目	
理科	理科①から2科目及び理科②から1科目(ただし、同一名称を含む科目を組み合わせた場合は、総合型選抜の成績としては利用できません)、あるいは、理科②から2科目	
外国語	1科目	